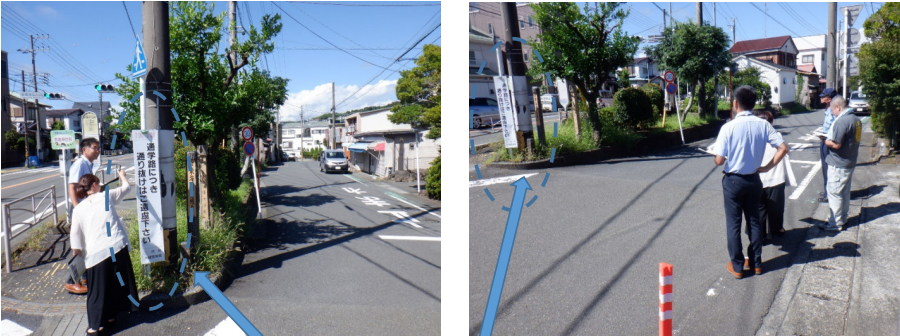
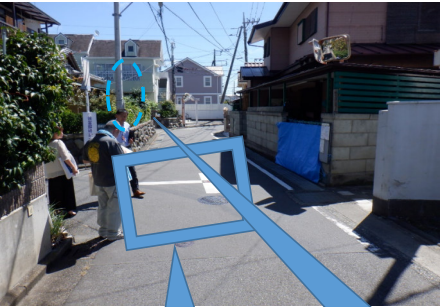
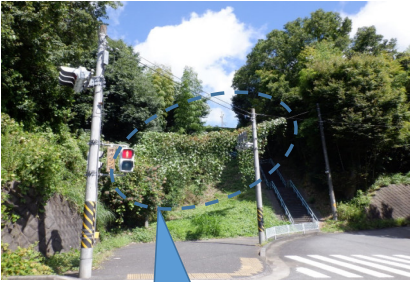


No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
二①	二宮1572付近の十字路	十字路の先がカーブしているため見通しが悪い。以前はガードミラーが設置されており、安全性が確保されていましたが、現在はそのガードミラーが存在しないため、危険性が高まっています。また停止線が消えかかっているため、引き直しを希望します。 【点検結果】カーブミラーについては、設置が難しいため電柱に啓発看板を設置し対応を行っていく。交差点表示の設置を検討していく。停止線の補修については順次対応してゆく。	防災安全課				カーブミラーは、設置可能な場所がなく難しいため、電柱に啓発の看板を設置する。	「通学路注意」の看板を設置済み	 交差点表示の設置を検討 啓発看板の設置
			警察					停止線の補修については順次対応をしてゆく。	
			都市整備課				車から交差点が認知しづらいため、交差点表示(T字表示)の設置を検討する。	交差点表示の設置を令和5年度に予定⇒交差点表示を設置済み	
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						
二②	二宮1414 保健センター横の坂	保健センター横の急勾配の坂道から車が下ってくる頻度が高い為注意が必要。カーブミラーや停止線、ドライバーに伝わりやすい注意表示希望。 【点検結果】急こう配であるが、隅切りをしているため見通しが良い。現在設置している看板が老朽化しているため更新の検討を行う。交差点表示の設置が可能か検討を行う。	防災安全課			・急勾配の坂道ではあるが、見通しは良いため、今後の状況を見極めたい。	正面電柱のスピード落とせの看板が老朽化してるため、更新する。	看板については、今後更新を行っていく。⇒「スピード落とせ」の看板を更新済み。	 交差点表示の設置を検討 「スピード落とせ」の啓発看板が老朽化しているため交換を検討
			警察						
			都市整備課		合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。		車から交差点が認知しづらいため、交差点表示(T字表示)の設置を検討する。	交差点表示の設置を令和5年度に予定⇒交差点表示を設置済み	
			学校				グリーンベルトに沿って登下校をするよう安全指導を行ってゆく。		
			教育委員会						
二③	富士見が丘1丁目交差点 坂上丁字路 (富士見が丘1-2-45)	通学路歩道上に標識があり、歩道が52センチしか幅がない為歩行に支障が出ている。傘使用時は車道に出て歩行することになり大変危険。角に位置する為、坂上から下りてきて左折する車や自転車は直前まで認識できない。児童のみならず、住民全体の問題であり地域住民からの撤去希望の声があがっている。 【点検結果】標識の移設などを含めて検討を行っていく。	防災安全課						 標識の移設等について検討
			警察			交通標識のため、交通管理者である大磯警察署に要望する必要がある。			
			都市整備課					横断歩道の標識の撤去出来るものは、交差点内3本について撤去の方で進めています。⇒道路標識については、3本撤去済み。	
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						
二④	富士見が丘2-9-34付近の交差点。	横断歩道がなく危険。 【点検結果】横断歩道の設置については困難である。注意喚起の看板について設置を検討する。見通しが良い交差点であるため、引き続き注意して通行をしてもらう。			・注意喚起の看板設置を検討する。		効果的な看板設置位置が無く、設置は困難	対応しない	 横断歩道の必要性の検討
			警察					横断歩道の設置には、道路の両サイドに横断を待つ溜まり場が無いと危険である。外側線だけだと、溜まり場の代わりにならない。	
			都市整備課		合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。				
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
二⑤	富士見が丘2-22-3付近の交差点。	車通りが多いが横断歩道がなく危険。 【点検結果】横断歩道の設置については困難である。 注意喚起の看板について設置を検討する。 見通しが良い交差点であるため、引き続き注意をして通行をしてもらう。	防災安全課		・注意喚起の看板設置を検討する。		効果的な看板設置位置が無く、設置は困難	対応しない	
			警察					横断歩道の設置には、道路の両サイドに横断を待つ溜まり場が無いと危険である。 外側線だけだと、溜まり場の代わりにならない。	
			都市整備課						
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						
二⑥	大門前の旧道(山西838付近)	登校時に国道1号線の抜け道としてスピードを出した車が入ってきて危険。(何時から何時、通り抜け禁止などの看板等設置希望。) 【点検結果】看板については、すでに設置済である。 通行の規制については困難である。 グリーンベルトについて設置済みであるため、引き続き児童に注意喚起を行っていく。	防災安全課				看板については既に設置済みである。	既に看板が設置されている対応しない	
			警察					時間規制は、地域住民の同意が必要になるが、実際に規制を実施した際、規制のかかっていない道に車両が流れ込む可能性もある。 また、住民の方にも影響が出る。	
			都市整備課				グリーンベルトは設置済み	グリーンベルトは設置済み	
			学校				グリーンベルトがあるため、児童に注意喚起を引き続き行う		
			教育委員会						
二⑦	浜端橋インターから上がった所の横断歩道	階段上がって踊り場から横断歩道があるが右側はみえるが、左側は目視できず渡りはじめて車や自転車を確認できる状況。見通しが悪くて危険。 【点検結果】樹木の伐採について調整を行い見通しの改善を図っていく。 啓発の看板の設置を検討する。	防災安全課		・看板設置を検討する。		視界を遮る民地の樹木の伐採について、所有者に確認し、伐採の調整をする。	・所有者が伐採を実施済み ・「あぶない！とび出し」の看板を設置済み	
			警察						
			都市整備課						
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
二⑧	浜端橋から一国へ向かうインター脇の階段	階段の手すり 高さ一小学生の腰くらいの高さしかなく 転落が心配 隙間→てすりの棒の間隔が広く間からの転落が心配 【点検結果】 引き続き児童に注意喚起を行っていく	防災安全課						 
			警察						
			都市整備課			合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。		手すりに対し効果的な対応をすることは難しい	
			学校				引き続き登下校時の安全指導を行っていく。		
			教育委員会						
二⑨	徳富蘇峰記念館から南に下りる道路の交差点(二宮752-3辺り)	一国歩道を児童が通学路として通るが細い道の『止まれ』が消えかかって見づらい。 自転車、バイク勢いよく出てくることもあるため危険。 【点検結果】 老朽化した看板の更新し、交差点表示の設置について検討を行っていく	防災安全課		・看板設置を検討する。		老朽化した看板を更新のため、児童注意や通学路などの看板の設置を行う。	「左右確認」・「あぶない とび出し」の看板を設置済み	  交差点表示の検討 看板の設置の検討 看板の設置の検討
			警察						
			都市整備課			合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。(都市整備課)	「□」の交差点表示の設置を検討する。	交差点表示の設置を令和6年度に予定⇒ <u>注意喚起の道路標示について設置済み。</u>	
			学校						
			教育委員会						

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
一①	一色地区旧道	中井の物流センターに出入りする大型トラックが、狭い道で車線を越えて走っているのが危険。対向車とすれ違いにくいこともある。せめて登下校時間中だけでも、バス以外の大型車を通行禁止にしてほしい。また、道路の整備が悪く、水たまりができ、車が通ると児童が水をかぶってしまうことがある。 【点検結果】 大型車の規制については、行うことが難しい。 水たまりについては、箇所を特定し対応を検討する。	防災安全課						 
			警察					大型車等の時間規制は、地域住民の同意が必要になるが、実際に規制をした際に規制のかかっていない道に車両が流れ込む可能性もある。	
			都市整備課		水たまりは特定でき次第対応策を検討する。		雨天時にバトロールをするなど、引き続き水溜まりができる箇所を特定し、対応策を検討する。	補修を適宜実施している。	
			学校				引き続き登下校時の指導を行っていく。		
			教育委員会						
一②	中3号前付近	横断歩道から小学校へ向かう道は大型特殊・大型貨物通行禁止の道路だが、大きな車をよく見かける。小田原厚木道路から曲がってくる車がスピードを出していて危ない。久杉公園の出口は見通しが悪く、車にぶつかりそうになることがある。 【点検結果】 看板の設置を検討するとともに路面表示の再度の塗り直しを合わせて検討する。	防災安全課			・看板設置などソフト面での対応が可能か検討	必要に応じて看板の設置を検討する。「スピード落とせ」の看板を設置済み		 
			警察						
			都市整備課				路面標示が薄くなってきているので、再度塗りなおすことを検討	路面表示の再度の塗り直しについては、優先順位等をつけて今後検討していく。	
			学校				引き続き登下校時の指導を行っていく。		
			教育委員会						
一③	学校前の階段(99階段)	木が生い茂り、階段の上から下までを見通すことができます。防犯上の心配がある。 【点検結果】 電線に架かったツルの伐採依頼を行い。見通しの確保をする。	防災安全課				樹木伐採を東電に依頼する。		  伐採を東電に依頼する
			警察						
			都市整備課				電線に架かったツルについては、防災安全課から東電に連絡をする。	東京電力に確認中	
			学校						
			教育委員会						
一④	中里第一架道橋	この架道橋は、児童が歩く白線域が狭く、また小田原厚木道路のはるか上に架かっている橋のため、風も抜けやすく、雨天時は児童の傘があおられ、水たまりもできてしまうので、車との接触が心配である。この地区から通う児童は、小田原厚木道路の出入りとの交錯を避ける意味で、この通学路しかとれず、架道橋上の安全を講じたい。 【点検結果】 車の運転手に注意喚起を行う看板の設置について検討 引き続き登下校指導を行い、注意して通行していただく。	防災安全課				効果的な看板設置位置が無く、設置は困難	対応しない	 
			警察						
			都市整備課		児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。				
			学校				引き続き登下校時の指導を行っていく。		
			教育委員会						

令和5年8月25日通学路合同点検結果一覧表(令和6年3月末現在)

山西小学校

資料4

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
山①	善波福荷神社へ続く細い路地	狭く、人通りも少なく見え、街灯も少ない。 【点検結果】 防犯灯については、すでに複数台設置されている。	防災安全課			・必要があれば防犯啓発看板の設置は可能	防犯灯がすでに複数台設置済みであり、これ以上設置することは困難である。	対応しない	 
			警察						
			都市整備課						
			学校						
			教育委員会						

令和5年8月25日通学路合同点検結果一覧表(令和6年3月末現在)

二宮中学校

資料4

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
二中①	二宮町二宮1351-2番地 付近	カーブミラーがなく見づらい。自転車通 学者が合流する地点で危険である。 【点検結果】 当該箇所にカーブミラーを設置するこ とについては、難しいため、引き続き 登下校時の指導を行い、注意して通行 をしていただく。	防災安全課			・カーブミラーの性質上、当該箇所に設置 することは難しい。	歩道も自転車可能区域なので、学校 でも周知いただきたい。	カーブミラーの性質上、当該箇所に設 置することは難しく対応しない。	
			警察						
			都市整備課			安全確認しながら通行するよう指導をお 願いたい。			
			学校				引き続き登下校時の指導を行ってい く。		
			教育委員会						

No.	箇所	状況と点検結果	対策の主体	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果	令和6年3月末状況	現地写真
西中①	川勾神社入口交差点の歩道橋	1号線の歩道橋の老朽化かなり錆びたり欠けたりしている地震が起きたときに崩れることはないか 【点検結果】歩道橋の状況について、国道交通省小田原出張所へ確認をとっていく。	防災安全課						
			警察						
			都市整備課			道路管理者である国土交通省小田原出張所に確認を行う必要がある。(都市整備課)	全体的にサビが目立つ。また、縦桟が欠損し、木で補修している箇所が多数あった。	国土交通省小田原出張所に確認中	
			学校				引き続き登下校時の指導を行っていく。		
			教育委員会						